

みんなので
体験・共感
してみよう
能・狂言



ともだち いっしょ くらま てんぐ せかい たの
お友達と一緒に「鞍馬天狗」の世界を楽しみましょう！



のう くらまてんぐ
能「鞍馬天狗」

ぶんか げいじゆつ こども いくせい そうごう じぎょう じゆんかい こうえん じぎょう
文化芸術による子供育成総合事業 - 巡回公演事業 -

わ くに いちりゆう ぶんか げいじゆつ だんたい しょうがっこう ちゅうがっこう など
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等に
いて公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を
え
得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション
のうりよく いくせい しょうらい げいじゆつか いくせい こくみん げいじゆつかんしょうのうりよく
能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力
の向上につなげることを目的としています。

じぜん こども じつえんしどう また かんしょう
事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞
しどう おこな じつえん こども
指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちも
さんか
参加してもらいます。



きょうげん かきやまふし
狂言「柿山伏」

日本にほんの伝統芸能でんとうげいのうである「能楽のうがく」を体験たいけんし、観みましよう。

プログラム

能のお稽古は必ず、
あいさつから始まり、
あいさつで終わるのじゃ



事前ワークショップ

本公演当日

① 始まりのあいさつ

② 「能・狂言」とは？

実際の舞台の様子を見学

③ 絵本読み聞かせ「鞍馬天狗」

「鞍馬天狗」ってどんなお話？
絵本を能楽師が読み聞かせ

④ 謡を全員で体験してみよう

オリジナル謡本を使い、
能楽師が丁寧に実演指導

⑤ 能面をつけてみよう

休憩(10分)

⑥ 「能・狂言」の舞や

所作を全員で体験してみよう

⑦ 能「鞍馬天狗」を演じてみよう

⑧ 質疑応答

⑨ 終わりのあいさつ

① 始まりのあいさつ

② 「能楽」のお話

③ 狂言「柿山伏」の上演

④ 狂言「柿山伏」について

鑑賞した狂言「柿山伏」の
特徴的な所作などを解説し、
全員で体験

⑤ 能「鞍馬天狗」に参加しよう！

〜稽古・リハーサル〜

ワークショップで習得した
稚児役と地謡役の最終稽古と
リハーサル

休憩(10分)

⑥ 能「鞍馬天狗」の鑑賞にあたって

⑦ 能「鞍馬天狗」の上演(字幕付き)

⑧ 能楽師との交流の時間

〜感想と質問〜

みんなの疑問や質問に、
能楽師が直接回答

⑨ 終わりのあいさつ

『能楽』は、650年以上もの間、親から子へ、子から孫へと
伝えられてきた、世界で一番古い演劇とも言われます。
いろいろなお話を、舞、謡、囃子で演じます。『能楽』には、真面目
な話である「能」と、可笑しな話である「狂言」があります。

同じ様に
見えて実は
まったく違う
もののじゃ



能「鞍馬天狗」は、源義経が牛若丸といわれていた時のお話です。
天狗と友達になった牛若丸は、戦い方の秘密を教えてくださいまし
た。牛若丸の優しい気持ちが、天狗に伝わったのです。

狂言「柿山伏」は、柿を盗み食いしようとした山伏が、ごまかそう
とするけれどごまかしきれないお話です。

能「鞍馬天狗」と狂言「柿山伏」は、正直に
真面目に努力すること、そして人を差別して
はいけないことの大切さを教えてくださいまし。



能「鞍馬天狗」
狂言「柿山伏」

どちらの話も
皆にとって大切
なことを教えて
くれるぞ



より楽しく観るために、皆さん全員で謡やセリフを少しだけ
練習します。また何人かの人には、舞台上がって能に
出演してもらいます。皆さんの良く知っているお友達が
出演することで、能楽をより身近に感じていただきたいと
おもいます。

皆も能・狂言を
好きになると
いいのう！

